

様式第2号（第5条関係）

平成28年10月28日

出張報告書

栗山町議会議長 鵜川和彦様

栗山町議会議員

千葉清己



このたび、下記のとおり出張いたしましたので報告します。

記

- 1 期 日 平成28年10月26日 ~ 平成28年10月27日まで
- 2 旅 行 先 東京都中央区
- 3 目 的 地方議員研究会 研修
- 4 関 係 書 類 別紙のとおり



政務活動報告

研修先：東京都中央田区八丁堀 1-9-8 アットビジネスセンター

研修日：2016 年 10 月 27 日 10:00~12:30

研修者：千葉 清己（外に全国から 41 名の議員が参加）

講師：樋渡 啓祐氏 樋渡社中 CEO 元佐賀県武雄市長

演題：議会活性化のノウハウ

- ① 職員・首長・市民から議員はどう思われているか
- ② 日頃、議員は何をすべきか
- ③ 自治体にはお金はないのか
- ④ 首長には絶大な権限があるのか
- ⑤ 自治体はスピードが遅いのか
- ⑥ 議員の提言は実現不可能か

以上、6 点について講義を受けた。

樋渡氏は総務省勤務を経て 2005 年に 36 歳で武雄市長に当選、市長時代に経験したことを中心に講義を受けた。

特に「議会のチェック機能には限界があり、むしろ議会は取締役会である。」との話には非常に説得力があった。

実践を通じたその内容について研修出来たことは大きな収穫となった。今回の研修をこれからの議会活動、とりわけフェイスブックを武器にして情報発信をしながら、実践的な活動をしたいと思った。